

交通安全かわら版

令和 7 年 5 月
茨城県警察本部交通総務課
No. 19

～ 令和 7 年 4 月末の交通死亡事故 ～

令和 7 年 4 月末の交通死亡事故の特徴【発生件数 30 件、死者 31 人】

- 本県の死者 31人 前年比 +4人 全国ワースト第8位
 - ◇ 人口10万人当たり 1.10人 (全国ワースト第8位)
 - ◇ 自動車1万台当たり 0.12人 (全国ワースト第12位)
 - ◇ 道路千キロメートル当たり 0.56人 (全国ワースト第26位)

- 全国の死者数 810人、前年比 +32人 (増減率 +4.1%)

- ◆ 「高齢者」の死者数 16人 (構成率 51.6%)、前年比±0人 (全国ワースト第10位)
- ◆ 「飲酒運転」による死亡事故は2件、前年比+1件
- ◆ 「高齢者」が第1当事者となる死亡事故は11件、前年比+2件
- ◆ シートベルト非着用の死者数は5人、前年比+2人
- ◆ 県西地域で11人 (構成率 35.5%)

【交通死亡事故の主な特徴】

(1) 市町村 ※高速道路を除く	◇ 多発市町村 4人～ 古河市(±0), 水戸市(-1) 3人～ ひたちなか市(+3)
(2) 第1当事者の 年齢層 (件)	◇ 60歳代 7件(+4), 70歳以上 6件(±0), 20歳代 5件(-2) ◇ 高齢者 11件(+2), 青少年 3件(±0)
(3) 第1当事者の 違反 (件)	◇ 一時不停止 7件(+7), 前方不注意 4件(-2) 歩行者妨害(+2), 最高速度(-1) 各3件
飲酒運転 (件)	◇ 飲酒運転による交通死亡事故 2件(+1)
(4) 状態	◇ 四輪車 17人(+6) うち同乗 6人(+2), 歩行者 10人(+1) うち横断中 7人(+1) 自転車 1人(-3), 二輪車 3人(±0)
(5) シートベルト	◇ 四輪乗車中 17人 うちシートベルト非着用 5人(29.4%), 着用 11人(64.7%), 着用不明 1人(5.9%) 非着用5人中、3人(60.0%)は着用していたら助かった可能性あり
(6) 時間・昼夜	◇ 時間帯別 4～6時(+2), 10～12時(+2), 14～16時(+3), 16～18時(-1), 20～22時(+1) 各4人 ◇ 昼間 16人(+1) 構成率 51.6%, 夜間 15人(+3) 構成率 48.4%
(7) 事故類型	◇ 人対車両 9人(±0), うち横断中 7人(+1) ◇ 車両相互 12人(+3), うち出会い頭 9人(+8) ◇ 車両単独 10人(+2), うち工作物 8人(+2) ◇ 列車 0人(-1)
(8) 死者の年齢層	◇ 80歳以上(-4), 70歳代 (+3) 各7人 ◇ 高齢者 16人(±0) 構成率 51.6%, 青少年 3人(+1)
特記事項	○ 令和7年4月中の死亡事故(発生件数10件、死者数11人)の特徴 ・ 4/9 石岡市で1件2名の死亡事故が発生 ・ 地域別では、県西地域で5件発生 ・ 事故類型別では、出会い頭が4件 ・ 第1当事者の違反別では、一時不停止が4件

※注1 「青少年」とは16歳以上24歳以下、「高齢者」とは65歳以上をいう。

2 「飲酒運転」とは原付以上が第1当事者となった事故で、その運転者が飲酒していた場合をいう。

3 ()内は前年比